

令和 2 年度 第 2 回理事会議事録

令和 2 年 8 月 メール会議

I 会 場： メールにて

II 出席者： 錦織 荒木 領家 高野 吉岡 赤沼 石川 兒玉 青戸
藤原 池田 糸原 杉原 豊田 野津 堀川 高橋 (委任)

III 報告事項

《総務》

・ 会員の動向 456 名（入会 24 名） 令和 2 年 8 月 7 日現在

《企画》

《学術》

【島臨技サーベイ】

・ 今年度の日程

募 集 期 間	8 月 3 日（月）～ 8 月 13 日（木）
手引書公開	11 月 4 日（水）
試料発送日	11 月 10 日（火）
実 施 日	11 月 11 日（水）
測定結果入力期間	11 月 11 日（水）～ 11 月 29 日（日）

- ・ システムの初期設定はシステム管理会社（H & T 社）に依頼
- ・ 設定費用 100,000 円（税抜）／ 年
- ・ 上記内容で日臨技へ使用申請書を提出済み

《西部》

- ・ 第 8 回島根県医学検査学会 4 月 5 日開催予定だったがコロナ感染症により中止

《会長》

IV 審議事項

1. 今年度の行事について

- ① 新年賀会は中止→承認
- ② 検査と健康展は中止→承認
- ③ 県学会・精度管理報告会は要検討（内容・方法など）
- ④ 現時点では原則として、集会形式の活動はできないと思われる
（やり方で可能なケースもあるかも?!）

→承認。理事からは Web を活用した県学会・精度管理報告会をとの意見が多かった。

仮に中止した場合、

- ① 新旧の部長の間で早急に引継ぎをする（期限を決めて）【各部長】
- ② 新部長は担当理事に確実に周知する【各部長】
- ③ 事業計画の作成【各部長】
- ④ 可能な活動（島臨技ニュース、HP 更新、精度管理事業 等々）はすぐにスタートする
→承認。

【担当部】

リモート会議やメール会議を早急に準備する【事務局】

- ・ 理事の参加可能な人で Zoom 模擬会議開催→通信を確認した。
- ・ 現在は無料版を使用しているため、月 2,000 円の有料版を申込み予定

2. 事務局のパソコンの変更について

- ・ 現在 Windows7 を使用しているため、セキュリティ等の心配
- ・ バージョンアップは可能であるが、不具合が起きやすいとの事
- ・ 3 社に見積もりを依頼（（株）サンメディア、（株）ミック、（株）松文オフテック）
- ・ 経費が 15 万円弱の予定→承認。

その他

事務局（藤原）の仕事負担軽減を引き続き考える。

→昨年仕事の洗い出しを行っている。今後仕事の振り分けをする必要あり。

V 次回理事会について

状況がこのまま、もしくは悪化しているなら Zoom で会議予定
詳細については追って連絡